

いま平和の祈りを！

9.11愛と希望のコンサートV

☆曲目

●追悼の祈り

真言智山声明研究会

カペラ・グレゴリアーナ（聖グレゴリオの家聖歌隊）

●愛と平和の讃歌

J.S.バッハ：無伴奏フルートのためのパルティータ イ短調 BWV1013

J.S.Bach : Partita für Flöte solo a-moll BWV1013

Minoru kamoshita : いとし君よ、覚えていてほしい

ラフマニノフ：悲しみの三重奏曲第1番 ト短調

Rachmaninoff : Trio elegique No.1 Gminor

トスティ：暁は光から

F.P.Tosti : L'alba separa dalla luce l'ombra

☆出演

前田綾子（TKWOフルート）、加茂下穂（二期会テノール）、

西江辰郎（新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター）、花崎薰（新日本フィル主席チェリスト）、

坂野伊都子（ピアノ）、

指揮：橋本周子、

司会：福田牧子

公演日程 | 2007年

9月11日(火) 開演7:00p.m. (開場6:30p.m.)
東京カテドラル聖マリア大聖堂

入場料金：全席自由¥3,000

会場：住所——〒112-0014 文京区関口3-16-15

最寄駅——JR山手線目白駅より「新宿駅西口」行き都バス、JR新宿駅より「練馬車庫」行き都バス、いずれも「椿山荘前」下車徒歩1分。
東京メトロ有楽町線、「江戸川橋駅-Y12」(出口1A)より徒歩15分

お問い合わせ：

9.11愛と希望のコンサート実行委員会事務局

☎ 03-3991-7161

いま平和の祈りを！

9.11愛と希望のコンサートV

プロフィル Profile

真言智山声明研究会（しんごんちざんしょうみょうけんきゅうかい）

代表 小笠原 隆浩（おがさわらたかひろ）

1990年発足、「観音院声明の会」を母体として、2004年に智山派に伝承される声明と法儀の研究をして会を設立。2005年EU市民交流会「創造する伝統2005」EU公演では、ベルリン、ワルシャワ、クラクフ、プラハ、ロンドン公演に参加、仏教法会の声明エネルギーを広く世界の方々へ紹介し賞賛を得ている。

毎年数回の定期法要を行うほか、国内の公演にも参加し幅広い活動を心がけている。



前田綾子
Ayako Meada
(フルート)

大阪府出身。神戸学院大学音楽学部を卒業後、94年より渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院、フランス・ロマンヴィル国立音楽学校、フランス・オルネー国立音楽学校、パリ20区立音楽院を全て満場一致の首席一等賞を得て卒業。エコール・ノルマルにおいて「最高荣誉賞 “スペシャル”」受賞。留学中、パリUFAM国際コンクール、イタリア・クレモナ国際音楽コンクール、パリ・ルテス・フルートコンクール、L.WURMSERパリ・フルートコンクールに優勝。各地でガラ・コンサート等に多数出演。これまでに曾根亮一、佐久間由美子、クリスティアン・ラルデ、工藤重典、ブノワ・フロマンジェ、バトリー・ガロワの各氏に師事。97年パリ・サル・コルトにてソロリサイタル、大阪いずみホールにて帰国リサイタルを開催。以後、数多くリサイタルを行うなか、01年大阪イシハラホール「スプリング・ガラ・リサイタル」、06年東京オペラシティ「B→C」リサイタルなど、ホール主催のリサイタルにも多数出演。99年大阪でのリサイタルに対し、大阪文化祭奨励賞受賞。近年より中国、シンガポール、台湾などアジア方面においても、ヤマハ株式会社提供によるコンサート、マスタークラスを展開。アンサンブルではフルート・カルテット「キャトル・クルール」のメンバーとして幅広く活動。また、小澤征爾指揮サイトウキネン・オーケストラ、ジョン・ミュンファン指揮アジア・フィルハーモニー管弦楽団の韓国・日本公演、フランス・バイヤール室内管弦楽団の日本公演、水戸室内管弦楽団などにも参加。01年より東京佼成ウインドオーケストラ・フルート奏者。

ソロアルバム「ミュニイ/午前零時」(CACG-1031)、「ピュリティ」(CACG-1071)をリリース。



加茂下 稔
Minoru Kamoshita
(テノール)

武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。イタリア声楽コンクール・テノール特賞を始め、多くのコンクールで入賞・入選を果たす。新国立劇場・東京二期会のオペラ公演や、コンサート・ソリスト等多くの演奏会に出演。国内のみならず、海外でも評価を得ている正統派ベルカントのテノール・リリコ・レッヂエーロとして今後益々の活躍が期待される。武蔵野音楽大学及び附属高等学校声楽科講師。2期会員。



西江辰郎
Tatsuo Nishie
(ヴァイオリン)

1976年生まれ。桐朋学園ソリストディプロマコース修了。ヴァイオリンを辰巳明子、故Tibor Vargaの両氏に師事。全日本学生音楽コンクール第1位。97年よりイスズヘ留学。スイス各地、フランスなどでフェスティバルに出演。2001年仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。03年4月にはチェコにてD・ボストーク指揮チェコ室内フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会にソリストとして招かれる。これまでに、新日本フィル、東京交響楽団、オーケストラ・Tibor Varga、仙台フィル、アンサンブル金沢、チェコ室内フィルハーモニー管弦楽団、等と共に演奏。05年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターに就任。06年ピアノのアンダローロとイタリアにてリサイタルツアを行い、A.Cuozzo氏より無伴奏ヴァイオリンソナタを献呈される。本年秋にはフランク&プロコフィエフのソナタなどを入れた新しいCDを発売予定。

またミッシャ・マイスキー氏との共演(10月)、新日本フィルとのチャイコフスキーヴァイオリン協奏曲(アルミンク指揮)での共演(11月)などが予定されている。CD「西江辰郎 & アンダローロ デュオリサイタル」(FOCD-9236)、「ARENFSKY」(HCC-2027)

URL <http://homepage3.nifty.com/nishie-tatsuo/>



花崎 薫
Kaoru Hanazaki
(チェロ)

1979年、東京芸術大学在学中、DAADドイツ学術交流会給費留学生として、ベルリン芸術大学に留学。81年同大学卒業後、東京芸術大学に復学。東京芸術大学在学中、安宅賞受賞。81年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門3位入賞。86年、文化庁在外研修員として、ドイツ、カールスルーエ音楽大学に留学。89年、エルデーディ弦楽四重奏団を結成、ロンドンに於けるアマデウス弦楽四重奏団のメンバーによる講習会に、90年～92まで毎年参加、研鑽を積む。2001、03年には、ドイツ、フランス公演を行うなど、意欲的に活動している。また、日本音楽コンクールをはじめ、主要なチェロコンクールの審査員も務めている。

現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者、東京芸術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師。堀江泰氏、エバーハルト・フィンケ、マーティン・オースターラーの各氏に師事。エルデーディ弦楽四重奏団より、ハイドン作品のCDをリリース。CD「ハイドン：弦楽四重奏曲作品76「エルデーディ弦楽四重奏曲」第1番～第3番(PAU-0001)」

「ハイドン：弦楽四重奏曲作品76「エルデーディ弦楽四重奏曲」第4番～第6番(PAU-0002)」

URL <http://www.02.246.ne.jp/~hanasaki/>



坂野伊都子
Itsuko Sakano
(ピアノ)

京都府出身。3歳よりピアノを始める。1996年NHK-FM「FMリサイタル」に出演。国立音楽大学附属高等学校を経て、1997年、国立音楽大学ピアノ科を首席で卒業。武岡賞受賞。宮内庁桃華楽堂にて御前演奏を行う。NTTドコモ奨学生に選ばれる。同年、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース入学。第9回宝塚ベガコンクール第5位。吹田音楽コンクール奨励賞。1998年、第8回やちよ音楽コンクール第1位。学内オーディション合格、桐朋学園オーケストラと共に演奏。1999年、第2回かづさアカデミアコンクール第3位。第15回国田弘ビアンコンクール第4位。2000年、第69回日本音楽コンクール第2位。2002年第7回「Trio di Trieste」国際室内楽コンクール(イタリア)にてティオ最高位受賞。室内楽、伴奏でも活動を始め、宮崎国際音楽祭、石川ミュージックアカデミー等に参加。ピアノを山本万里子、吉野康弘、故田中希代子、徳丸聰子、小島準子、M.ヴォスクレセンスキーの各氏に師事。現在、国立音楽大学附属中・高等学校非常勤講師。

Bösendorfer
W I E N

ベースンドルファー日本総代理店 日本ベースンドルファー

東京ショールーム 〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー1F

TEL 03-5351-1591 FAX 03-5333-8827 tokyo@bosendorfer-jp.com

●ご試弾、練習Studioご利用、ピアノ調律調整については上記までお気軽にお問合せ下さい。

www.bosendorfer-jp.com